

萬運輸（東海林憲彦社長、横浜市鶴見区）は、ライフラインとしてのトラック輸送の使命や誇りをアピールするデザインを採用。神奈川県トラック協会（吉田修一会長）が広報活動用のノベルティグッズに使用しているデザインで、東海林社長が神ト協に依頼し、許可を得て車体へのプリントが実現した。「エッセンシャルワーカーの一員としての物流事業者の存在をアピールしたい」と東海林氏。横浜―仙台の中継輸送に充てている。（吉田英行）

トラックの使命アピール

